



のびのびと、**う**んと強く、**ね**っこを張れる子

長 畝 小 学 校



# のうねっ子だより

第10号 令和5年8月31日(木)

## 自分を成長させる「たい」が泳ぎ出す時

保護者の皆様へ

40日間の長い夏休みが終わり、子どもたちの明るい笑顔が戻ってきました。暑い夏でしたが、子どもたちが大きな事故にあうこともなく、課題や自由研究を終え、無事にこうして学校に登校できていることを大変うれしく思います。ご家庭でのご支援とご協力に、深く感謝いたします。また、PTA役員の皆様には、朝夕のグラウンドの芝の水やり等でもお世話になりました。保護者の皆様、本当にありがとうございました。2学期もどうぞよろしくお願いたします。

さて2学期の始業式は、暑さ対策のため体育館に集合せず各学級で行いました。子どもたちが全員顔を合わせられず、さみしい気持ちでした。そこで、お互いの無事と元気を確かめ合うため、呼ばれた学年は返事をしてもらいました。すると、どの学年も「はいっ！」校舎の外にまで響き渡るくらい大きな声で返事をすることができました。元気のよさだけではなく、声をそろえて返事をするという団結の強さも確かめることができ、安心しました。とても活気のあるスタートとなりました。

始業式では2学期に大切にしていきたいことを伝えました。



### 心の中にたくさんの「たい」(鯛)が現れて・・・

長い2学期、子どもたちにとっては、たくさん学習し、体験し、友情を育み、大きく成長する時期です。その中で、子どもたちの心の中に生まれるいろいろな「たい」(もっと知り**たい**！考え**たい**！伝え**たい**！助け**たい**！・・・)を大切にしたいです。

### 「たい」(鯛)が泳ぐ時、それは・・・

子どもたちの心の中の「たい」。思っているだけではなく、泳ぎ出すといいなと思っています。魚の鯛のように前に泳げるとよいと思います。

「たい」が泳ぐ時、それは、行動に移す時。その時、子どもたちの「主たい性」が、育ちます。「主たい性」は、子どもたちの「ねっこ」となる大切な力の一つです。

私(校長)の中の2匹の「たい」のことも子どもたちに伝えました。

- ・子どもたちのねっこをのばし「**たい**」！
- ・長畝小を、家族のようにあたたかい、安心できる学校にし「**たい**」！

そして、先生方も子どもたちの「たい」が泳げるよう全力で応援していき「たい」ことも伝えました。

2学期、たくさんの鯛が悠々と泳ぐ様を見てみたいです。

### 熱中症対策

- ・お子さんの健康観察、十分な水分、登下校時の帽子等をお願いします。
- \*追加対策体操服の裾を出しての活動もよしとします。(お子さんには学校で伝えてあります。)

